

2020年4月20日

第93回日本建築学会北海道支部研究発表会の対応について（第2報）

北海道支部研究発表会実行委員長
北海道科学大学 千葉隆弘

1. はじめに

第93回日本建築学会北海道支部研究発表会は、北海道、特に、札幌市における新型コロナウイルス感染拡大状況と日本建築学会本部の動きを鑑み、「中止」と判断しました。

2. 中止と判断した具体的な理由

- 5月6日までの法律に基づく緊急事態宣言がすべての都道府県に適用されたとともに、北海道が特定警戒都道府県に指定された。
- 2020年6月頃においても、感染拡大が沈静化していない可能性がある。
- 2020年度日本建築学会大会（関東）が中止となり、学会本部の動きと足並みを揃える必要がある。

3. 具体的な対応

- 研究発表会は中止とするが、研究報告集 No.93 の誌上開催という位置付けとする。
- 研究報告集配布後の質疑・応答については、個々でメール等を利用して行って頂きたい。
- 学生奨励賞は、プレゼンテーションという重要な評価が行えないため、選考を中止する。

4. 掲載登録料について

中止の場合においても「日本建築学会北海道支部研究報告集 No.93」を発行し、誌上開催と位置付けることから、掲載登録料は返金されないことをご了承頂きたい。

以上